

Beauty Monthly Topics

エステティック業界動向

昨年末、業界に衝撃 “三越伊勢丹ホールディングスがエステ大手ソシエ・ワールドを買収”



エステサロンを買収
三越伊勢丹ホールディングスが、エステ大手のソシエ・ワールドを買収した。これは、三越伊勢丹ホールディングスが、エステティック業界に本格参入する大きな動きである。ソシエ・ワールドは、全国でヘアサロンやエステティックサロンなど約60店舗を運営。上海や台湾にもエステティックサロンを展開しているが、近年最終赤字が続いている。ソシエ・ワールドは、全国でヘアサロンやエステティックサロンなど約60店舗を運営。上海や台湾にもエステティックサロンを展開しているが、近年最終赤字が続いている。

百貨店大手の三越伊勢丹ホールディングスは、昨年末、エステ大手のソシエ・ワールドを買収すると発表しました。訪日外国人らによる『爆買い』の失速もありモノが売れなくなる中、エステサロンの百貨店への出店などを通じて“コト”消費に焦点をあてたサービス強化を図る。

ソシエ・ワールドは、全国でヘアサロンやエステティックサロンなど約60店舗を運営。上海や台湾にもエステティックサロンを展開しているが、近年最終赤字が続いている。

三越伊勢丹ホールディングスは買収に当たり、「エステティックをはじめとするトータル・ビューティー事業は、今後、当社のグループに必要な事業」と強調。

RVH、“たかの友梨”の運営会社を買収

広告事業やシステム開発を手掛けるRVHは、エステティックサロン「たかの友梨ビューティークリニック」を運営する不二ビューティーを買収すると発表した。全105店舗と従業員約1千人の雇用は継続する方針で、高野友梨会長も留任する方向。

RVHは脱毛サロン「ミュゼプラチナム」を買収し、2016年1月に完全子会社化。また、昨年、消費者庁より9ヶ月の営業停止処分を受けた「エターナルラビンス」の親会社である(株)グロワール・プリエ東京の経営支援に乗り出す。

今後は、相互送客などで相乗効果を生み出し、美容事業を主力事業に育てていく方針だ。

モノからコトへ、他業種参入の理由

数年前より消費者の嗜好が、所有する価値から経験する価値へ移行していると言われており、近年では、シニア世代を中心とした消費者を攻略する手法として注目されています。

＜モノという考え方＞
高機能商品、激安商品、限定商品など

＜コトという考え方＞
体験や知識、思い出、人間関係など



例えば、最近の車のCMなど、車の機能性や外観ではなく、“家族で楽しく過ごせる場所”といったアピールをする企業が増えて来ています。

エステティックをはじめ、美容・健康業は“コト”を提供する最たる業種のひとつといえます。今後、良い意味でエステティック業界をはじめ、美容業界が盛り上がりつつあることを望むと同時に、エステティック業に長年携わる我々もまた、お客様のニーズの変化を捉えていかなければと感じます。



目のかゆみ、鼻水、鼻づまり、皮膚のかゆみ、腫れ、湿疹 花粉・黄砂・PM2.5・紫外線によるアレルギー症状

4月に入り気温も上がり全国で花粉の飛散量が増加しています。また、黄砂や今だ衰えない隣国中国の大気汚染によるPM2.5の飛来…まさに、外出するだけ、呼吸するだけでカラダの内外に影響(害)を及ぼす可能性が高い季節です。



同様に、これからの季節注意が必要なのが“紫外線”です。紫外線がシミ・シワなど光老化の原因となることは常識ですよね。その紫外線が、湿疹や皮膚炎といった症状を起こし、時にかゆみを生じさせることはご存知ですか？



紫外線がアレルギーとなり花粉症などと同様にアレルギー症状を引き起こします。

一般的には、紫外線アレルギー症状は光を浴びた部分に現れますが、症状が重くなると、頭痛や発熱、吐き気などの症状が現れる場合もあります。

少し日の光をあたってただけで赤くなったり、湿疹が出来たり、痒くなったりする方は要注意

紫外線アレルギーの原因

紫外線に含まれるUV-Aが原因とされています。

〔内因性〕

日頃浴び続けている紫外線、スギやヒノキといった花粉症同様に、それに対する抗体量が超過することで発症します。この抗体量は人によって違いがあります。

〔外因性〕

服用した薬や日焼け止めの成分などが原因でアレルギーを起こすことがあります。

※紫外線アレルギーは肌の強弱関係なく起こり得るアレルギー症状です。

紫外線アレルギーの予防と対策

- 日光を浴びないようにする
 - ・日傘、長袖、帽子、サングラスなど紫外線から身を守る
- 日焼け止め対策
 - ・日焼け止めクリームやサプリで紫外線対策※選ぶポイントはUV-Aへの対抗力
 - ・ビタミンCなどの摂取、美白成分配合化粧品によるケアも有効的
- 肌のバリア機能をUP
 - ・お肌の水分保持および皮脂膜を壊さない
 - ・ビタミンB2(肉・魚類に多く含まれる)の摂取



次のページにて紫外線予防&対策商品をご紹介します⇒